

秋田県立十和田高等学校 創立80周年記念式典

ありがとう十和田高校 —80年の思い出と共に未来へ—

令和5年10月14日(土)、多くのご来賓や旧職員、同窓生等が出席し、創立80周年記念式典が行われました。当日は天気も良くとても爽やかな日でした。第2体育館にはふるさと教育「かつの学」のポスターを展示し、お客様に見ていただきました。



13時から挙行された記念式典は、生徒会の生徒によって進行され、厳かでありながらどこか和やかな雰囲気で行われました。物故者へ黙祷を捧げた後、国歌、秋田県民歌を斉唱し、実行委員会会長 成田 哲男 と 校長 深井 裕之 がごあいさついたしました。



多くのご来賓の皆様にご出席いただき、秋田県教育委員会教育長 安田 浩幸 様と鹿角市長 関 厚様からご祝辞をいただきました。また、本校に貢献いただいた皆様に感謝状を贈呈いたしました。



生徒を代表して生徒会長 工藤 瑠夏 が先輩方への感謝と未来への誓いを述べた後、校歌を斉唱して式を閉じました。



式典に続いて創立80周年記念シンポジウムが「十和田高校80年の歩み 過去・現在・そして未来へ」のテーマのもと開催されました。



先輩方からは高校在学当時の思い出を当時の写真を見ながら伺った後、この後「鹿角高等学校」へ統合する母校に対する思いを語っていただきました。そして最後に未来への提言として、十和田高校という大きな木から生まれた種(私たち)が大きく枝葉を広げ、その存在感を表しながらそれぞれのステージで活躍することが母校への恩返しであり、未来へつながっていくことではないか、とまとめられました。



☆校舎の空撮動画は[こちら](#)

